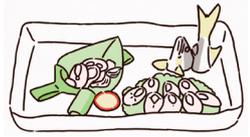




水戸食菜録研究会シンポジウム

食菜録とその普及を考える



— 徳川齊昭公の食と健康への挑戦 —

水戸藩9代藩主徳川齊昭公は、医学や食への関心も高く、料理書『食菜録』を編さんしました。水戸食菜録研究会では『食菜録』を中心に様々な取り組みを行っております。今回は、江戸時代の料理を再現する意義や普及の可能性について、研究者とシェフの両方の立場から考えてみます。

日時: 令和6年10月20日(日) 13:30~15:30 (開場13:00)

会場: 茨城県立図書館2階 視聴覚ホール

内容: 基調講演1 「食菜録と地域のブランディング」(25分)

講師: 荒木雅也(茨城大学人文社会科学部教授)

参加費
無料

基調講演2 「徳川齊昭の医療と健康への取り組み

— 石島績の著作から —」(25分)

講師: 永井博(茨城県立歴史館特任研究員)



パネルディスカッション 「シェフに聞く

食菜録掲載料理の魅力と作り方」(60分)

パネリスト: 中川純一 中川学園調理技術専門学校校長

小林康昭 山田屋旅館 20代目館主(料理長)

原田顕命 うのしまヴィラ 料理長

眞嶋伸二 中川学園調理技術専門学校統括部長

コーディネーター: 瀬戸祐介 弘道館事務所研究員



総合司会: 荒木雅也 茨城大学人文社会科学部教授

定員: 160名※先着順、事前受付はございません。
お問合せはメールにてお願いいたします。
info@shokusairoku.com



主催 水戸食菜録研究会
(事務局: 茨城大学人文社会科学部 荒木研究室)

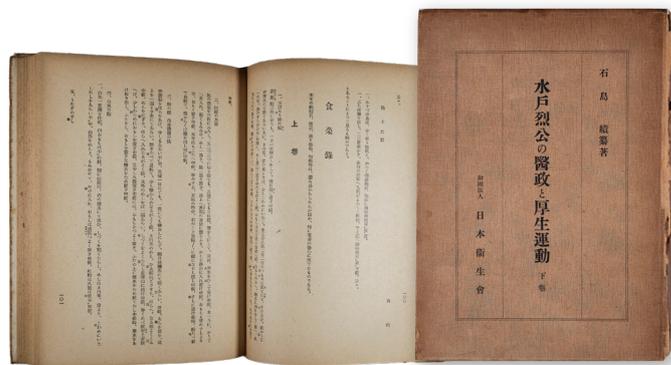
共催 中川学園調理技術専門学校
茨城県立図書館

後援 茨城大学

食菜録について

『食菜録』とは、徳川齊昭公が編んだと伝えられる書籍・書物であり、約300種類のレシピが掲載されています。

石島績著『水戸烈公の医政と厚生運動 下巻』(日本衛生会 1943年)に全文が翻刻、所収されています。



水戸食菜録研究会とwebサイト

荒木雅也茨城大学教授を主幹とし、令和4年4月に発足した各分野の研究者による任意団体です。『食菜録』の内容・意義の調査・研究を行い、研究成果の公表、料理再現動画等を含めた食菜録webサイトの公開運営などによる『食菜録』の知名度向上、『食菜録』掲載の料理の普及、水戸の食文化に対する評価を高めることなどを目的として活動しています。詳しくは食菜録webサイトをご覧ください。



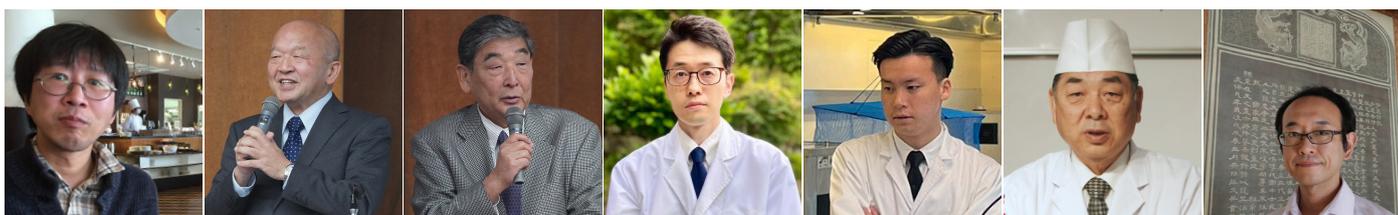
SHOKUSA-ROKU/しょくさいろく

食菜録

食菜録webサイト

<http://arakilab.hum.ibaraki.ac.jp/syokusairoku.html>

基調講演・ディスカッション参加者紹介



- | | | | | | | |
|---|---|--|--|--|--|---------------------------------------|
| <p>荒木雅也
茨城大学
人文社会科学部
知的財産法専攻</p> | <p>永井博
茨城県立歴史館
特任研究員
近世史専攻</p> | <p>中川純一
中川学園調理技術
専門学校校長</p> | <p>小林康昭
山田屋旅館
20代目館主(料理長)</p> | <p>原田顕命
うのしまヴィラ
料理長</p> | <p>眞嶋伸二
中川学園調理技術
専門学校統括部長</p> | <p>瀬戸祐介
弘道館事務所
研究員</p> |
|---|---|--|--|--|--|---------------------------------------|

会場アクセス

茨城県立図書館2階視聴覚ホール
〒310-0011 茨城県水戸市三の丸丁目5番地38号

※できるだけ公共交通機関をご利用願います。
お車の場合は三の丸庁舎(旧県庁舎)駐車場を
ご利用いただき駐車券をご持参ください。
図書館駐車場(南側)のご利用はご遠慮下さい。

